

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に 当病棟に入院された患者及びご家族の方へ

—「腫瘍内科病棟における失禁関連性皮膚炎発生リスク要因の検討」へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	酒井美希
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	六原純子
	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	島谷美穂子
	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	岡本聖子
	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	守安香穂
	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	岡本美紅
	川崎医科大学総合医療センター	11 階西病棟	足立美里

1. 研究の概要

当院の腫瘍内科病棟では、高齢者の方が多く、基礎疾患や長期間繰り返すがん治療の影響で Performance Status (PS) が低下し、ベッド上でオシメを着用している患者さんも多いです。また、がん治療の副作用やそれに伴う様々な対症療法を行っている患者さんも多い中で、失禁関連性皮膚炎（以下 IAD）をしばしば経験しています。当病棟において IAD を発症する要因が明らかになれば、IAD を発症するリスクの高い患者さんを早期にアセスメントし、スクリーニングを行うことで、対象となる患者に早期に適切なケアを提供でき、IAD の発症を予防できるのではないかという目的で今回の研究を行っています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日の間に川崎医科大学総合医療センター11 階西病棟で入院された方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日～2026 年 1 月 31 日

3) 研究方法

上記の研究対象期間に当院において入院された方で、研究者が診療情報をもとにデータを選び、IAD を発症する要因についての分析を行います。

4) 使用する情報の種類

年齢（生年月）、性別、抗がん剤の有無（薬剤名）、抗生剤の有無、オシメ使用の有無、便の性状、経管栄養、既往歴、下剤の内服、BMI、PS、Alb、免疫抑制剤、ステロイドの内服、基礎疾患、喫煙歴、等

5) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から 5 年間、川崎医科大学総合医療センター 11 階西病棟で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の試料・情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2025 年 10 月 31 日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 11 階西病棟

氏名：酒井 美希

電話：086-225-2111 内線 81121（平日：8 時 30 分～17 時 00 分）

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無及び内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適切に管理されています。

また、本研究終了後は研究成果を発表いたします。研究成果の発表に際しても、本研究に関する利益相反について明らかにした上で発表します。